

平成 20 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	CO2削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
	<p>一般県道 鍋島停車場線 地方道路交付金事業</p> <p>事業主体：県 事業地：佐賀市扇町</p>	<p>本路線は、JR鍋島駅と国道207号を結ぶ道路である。 本事業区間は、国道207号との交差点部であり、通学路で交通量が多いにもかかわらず歩道が未設置のため、非常に危険な状況である。 また、近くに県立病院の建設が計画されていることから、今後更なる交通量の増加が見込まれるため、歩道を設置し自歩行者の安全確保を図るものである。</p>	<p>全体事業費：11.3億円 工期：H9～H22</p> <p>事業内容 改良工 L=450m 舗装工 L=450m 测试 1式 用地補償 1式</p> <p>全体延長：450m</p>	<p>H19未進捗率：約82% (事業費ベース) (年平均進捗率 7%)</p> <p>用地補償は9割完了</p>	<p>・交通量 鍋島停車場線 H9 9,995台/日(基準) H11 10,911台/日(1.09) H17 10,453台/日(1.05) 自転車 165台/日 歩行者 69人/日</p> <p>国道207号 H9 24,750台/日(基準) H11 25,035台/日(1.01) H17 23,358台/日(0.94) 自転車 1,074台/日 歩行者 106人/日 12時間混雑度 1.56</p>	<p>事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 交通安全事業(自歩道設置)であるためB/Cは算出し ない。</p>	<p>(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。  (代替案の検討) ・特になし</p>	<p>事業着手より10年が経過</p>	<p>継続 (理由) 歩道の未整備箇所が残っており、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し、交通安全の確保を図る。</p>	

